

3年	科目	歴史	講義	通年	担当	金澤麻理子 KANAZAWA Mariko
電気電子工学科		History	必修	2履修単位		
授業の概要						
近代ヨーロッパの始まりと発展、帝国主義時代における世界分割とアジア諸国の民族運動、二つの世界大戦に至った原因・経過とその後の世界情勢について学ぶ						
本校学習・教育目標(本科のみ)		目標	説明			
	○	1	技術者の社会的役割と責任を自覚する態度			
		2	自然科学の成果を社会の要請に応じて応用する能力			
		3	工学技術の専門的知識を創造的に活用する能力			
		4	豊かな国際感覚とコミュニケーション能力			
		5	実践的技術者として計画的に自己研鑽を継続する姿勢			
プログラム学習・教育目標(プログラム対象科目のみ)						
実践指針(専攻科のみ)						
授業目標						
近現代史を学ぶことによって、今日の世界を理解する力を身につけ、問題解決の方向を探る歴史の見方を養う						
授業計画						
第1回	ガイダンス	歴史地理の確認				
第2回		大航海時代				
第3回		ルネサンス				
第4回		宗教改革				
第5回		主権国家体制の形成と展開(1)				
第6回		主権国家体制の形成と展開(2)				
	前期中間試験					
第7回		イギリスの市民革命				
第8回		啓蒙専制主義とヨーロッパ諸国の海外進出				
第9回		産業革命				
第10回		アメリカ独立革命				
第11回		フランス革命(1)				
第12回		フランス革命(2)				
第13回		ウィーン体制の成立と崩壊				
第14回		ヨーロッパ諸国の再編(1)				
	前期期末試験					
第15回		ヨーロッパ諸国の再編(2)				
第16回		アメリカ合衆国の発展				
第17回		17～19世紀の欧米文化				
第18回		アジア諸地域の動揺と植民地化(1)				
第19回		アジア諸地域の動揺と植民地化(2)				
第20回		近代日本の外国(1)				
	後期中間試験					
第21回		近代日本の外交(2)				
第22回		帝国主義の時代				
第23回		世界分割とアジアの民族運動				
第24回		第一次世界大戦とロシア革命				
第25回		ヴェルサイユ体制				
第26回		世界恐慌とファシズムの台頭				
第27回		第二次世界大戦				
第28回		第二次世界大戦と日本				
第29回		戦後の世界				
	学年末試験					
第30回		試験解説・授業アンケート				
評価方法と基準	中間・期末試験70%、課題評価20%、授業態度10%					
教科書等	詳説世界史 木村靖二 佐藤次高 岸本美緒(山川出版社) 最新世界史図説タペストリー 11訂版(帝国書院)					
備考	1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2.授業参観される教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。					